

II 誰もが安心して暮らせるまちづくり

1 子育て環境のさらなる充実

	(単位:千円)	(担当課)
【新規】○ 子どもの貧困対策の推進 ・ 情報収集や支援のコーディネートを行う専門職員（子どもナビゲーター）を配置 ・ 子育て世帯のニーズ・生活実態調査を実施	8,409	子ども家庭課
○ 子どもの医療費助成 ・ 出生から中学校卒業までの子どもの入院・通院医療費を助成	720,089	福祉課
○ 保育体制の強化 【新規】 ・ 保育業務全般の補助を行う職員の人件費を助成 ・ 配慮を要する児童の見守りを行う職員の人件費を助成	24,575	保育課
【新規】○ 年度途中の入園受け入れ体制の強化 ・ 年度途中に入園する児童を受け入れるための保育士の配置を支援	8,190	保育課
○ 保育士人材の確保 ・ 子育て支援員を養成し、保育園等に配置 ・ 必要な保育士を確保するため、保育士派遣業務を実施 ・ 保育士用宿舎の借上げを支援し人材確保	23,600	保育課
<拡充>○ 保育環境の整備 ・ 認定こども園1園、認可保育園3園、幼稚園2園を整備 ・ 3歳未満児保育定員が67名、3歳以上児保育定員が48名増加	1,053,564	保育課

○ 公立保育園民営化の推進	415	保育課
・ 宮内・黒条保育園の民営化に向けた検討を実施		
【新規】○ 市立保育園での使用済み紙おむつの一括処分	4,465	保育課
○ 充実した特別保育の実施	542,954	保育課
・ 一時保育、未満児保育、障害児保育を実施		
<拡充> 病児・病後児保育施設 1 か所、病後児保育施設 1 か所を増設		
○ 保育園冷房設備の整備	29,600	教育施設課
・ 3歳児以上の保育室に冷房設備を整備		
○ 産前産後サポートの実施	23,032	子ども家庭課
<拡充> 育児方法や子どもとの関わり方を保育士から学ぶ「ママナビ」を5か所増設		
<拡充> 家庭的な環境で産後のケアを行う「産後デイケアの一む“ママリラ”」を1か所増設		
・ 子育ての仲間づくりの第一歩を応援する「ままのまカフェ」を開催		
・ 支援が必要な家庭に助産師や子育て経験者が訪問		
・ 妊産婦の家事・育児援助サービス費用を助成		
・ 支所地域の産前産後相談体制の充実		
○ 妊婦健診の負担軽減	202,307	子ども家庭課
・ 14回分まで公費負担で実施		
○ 妊婦歯科健診の実施	2,850	子ども家庭課
・ 妊婦の歯周疾患健診を1回無料で実施		
○ 「子育ての駅」の運営	141,313	子ども家庭課
・ 市内全ての地域で「子育ての駅」を運営し、子育て相談や交流を充実		
・ 全施設に子育てに関する相談や情報提供をする「子育てコンシェルジュ」を配置		
○ ブックスタート事業の実施	1,927	子ども家庭課 中央図書館

○ 児童手当の支給	4,177,740	保育課
○ 配慮を要する子どもへの支援 ・「こどもすこやか応援チーム」による相談・訪問を実施	11,020	子ども家庭課
○ 放課後等デイサービスの利用者への対応 ・障害のある子どもを放課後や長期休暇中に預かるサービスを継続	207,806	子ども家庭課
○ 発達支援サービスの提供 ・専門員が保育園等を訪問し、支援が必要な児童をサポート	7,480	子ども家庭課
○ こども発達相談室で乳幼児の発達を支援 <拡充> ・多様化・複雑化する相談に対応するために、支援体制を強化	26,325	子ども家庭課
○ 家庭児童相談員等が多様化する相談に対応	18,202	子ども家庭課
○ 児童虐待防止の啓発 ・子育て中の育児不安を軽減するための講座を開催	1,731	子ども家庭課
○ 児童の放課後対策の充実 <拡充> ・児童クラブの実施・・・51クラブ（新規開設2施設） <拡充> ・放課後子ども教室の実施・・・17教室（新規開設2地域） ・児童館の運営・・・39館 ・放課後発達支援コーディネーターの配置	447,149	青少年育成課

<p>○ 通学路の安心・安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通園路の車道と歩道を一体的に除雪し、保育園送迎時の車両スペースを確保 ・グリーンベルトを整備し、歩行者通行帯を明確化 ・側溝のふた掛けにより、狭あいな通学路を拡幅 ・通学路に歩道・歩道橋と消雪パイプを整備 <p>○ 公園施設の安全・安心対策の実施</p>	<p>474, 100</p> <p>11, 250</p>	<p>道路管理課 道路建設課 地域建設課</p> <p>公園緑地課</p>
---	--------------------------------	---

合 計

8, 170, 093
